

地震や火災から京の地域・すまいを守る

かんしん



京都市
CITY OF KYOTO

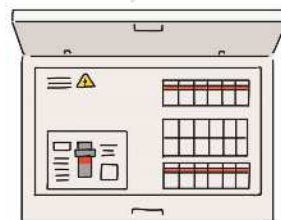
感震ブレーカー

大地震で発生した火災の
過半数が電気火災！

京都市の補助金があります！

昭和56年以前の木造住宅を対象に、
感震ブレーカーの設置工事費用を最大で
5万円補助しています。

エアコン・IH クッキング
ヒーター 設置など
古くなった分電盤の
更新時がチャンス！



通電火災に注意！

大地震の時、電気製品の電源コードなどが損傷することがあり、この状態で停電から復旧、再通電すると発熱発火につながります。

※ ほかに、ストーブが転倒したまま再通電し、洗濯物に触れて出火するなど、様々な事例があります

対策には感震ブレーカー！

通電火災を防ぐためには、避難の時にブレーカーを切ることが効果的です。しかし、非常時に必ず操作できるとは限りません。

感震ブレーカーは、センサーが地震の揺れを感知し、電気を自動的に止める器具です。

※ 震度5弱以上の揺れを感知した数分後に、自動遮断します

補助金の詳細は裏面をご覧ください ▶▶

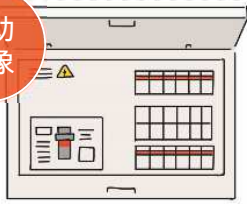
感震ブレーカーの種類と特徴

〳 京都市が最大 **5万円** 補助! 〵

〳 他にもこんなタイプが! 〵

分電盤タイプ (内蔵型)

補助
対象



分電盤にセンサーが
内蔵されたもの

費用 約**5~8万円**

※ 工事費別途 (約2~15万円)

分電盤が古くなったり、エアコン等を新設する際に、ご確認ください

分電盤タイプ (後付型)

補助
対象



分電盤に感震機能を
外付けしたもの

費用 約**2万円**

※ 工事費別途 (約2~7万円)

コンセントタイプ

コンセントにセンサーが
内蔵されたもの

埋込型 (壁面に取付) ※ 工事要

タップ型 (コンセント差込み) ※ 工事不要

費用 約**5千円~2万円**

※ ブレーカーを切ることはできない

簡易タイプ

ばねや重りの落下等の作用により
ブレーカーを落とすもの

費用 約**2千円~4千円**

※ 工事不要

耐震・防火改修支援事業「まちの匠・ぷらす」

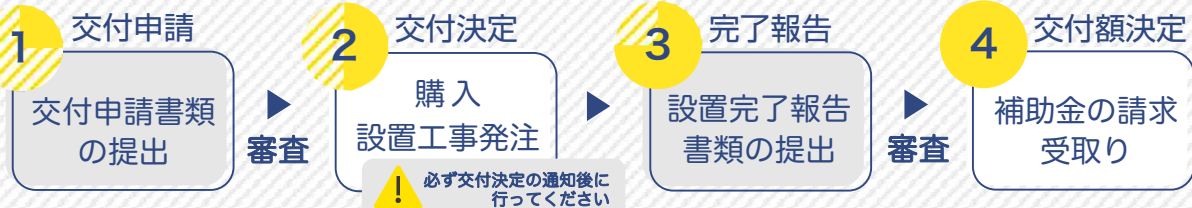
対象の建物 京都市内にある木造の一戸建て住宅、長屋または共同住宅で
昭和56年5月31日以前に着工した建物

申請期間 2025年4月14日 (月) から 2026年 1月31日 (土) まで

申請方法 みやこ 京安心すまいセンターへ必要書類を**持参**または**郵送**

購入・発注
前に申請が
必要です

すでに購入または設置工事を発注したものは補助対象外です



問合せ・申請先



感震ブレーカーへの補助の詳細は

京都市 感震ブレーカー で検索!

電話 075-744-1631 開館時間 午前9時30分~午後5時

FAX 075-744-1637 休館日 水曜・祝日・第3火曜
及び年末年始(12/29~1/4)

所在地 〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上梅湊町83番地の1
(河原町五条下る東側)「ひと・まち交流館 京都」地下1階

バス 市バス 4・7・205号系統
「河原町正面」下車

電車 京阪電車「清水五条」下車 徒歩8分
地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩10分

